



とべだより

令和4年9月30日

10月号

横浜市立戸部小学校

学校教育目標： それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部

自己決定する力

副校長 田中 孝之



現代社会は、「VUCA（ブーカ）」の時代と言われることがあります。「VUCA」とは、Volatility（変動性）・Uncertainty（不確実性）・Complexity（複雑性）・Ambiguity（曖昧性）の頭文字を取った造語で、未来の予測が難しくなる状況のことを意味するそうです。新型コロナウイルスなどの疾病や台風、地震などの災害、AI技術の急激な進化など、確かに世の中の変化を予測しにくくなっていると考えさせられます。

このような「未来の予測が難しい時代」を切り開いていく子どもを育成していくことが教育に求められているのではないのでしょうか。では、どのような力があれば、「未来の予測が難しい時代」を切り開いていく子どもが育つのでしょうか。様々な力が求められるとは思いますが、その一つに「自己決定力」が挙げられます。自分の意志をもち、自分で考え、自分で選び、自分で行動する。そんな子どもたちがこれからの未来を切り開いていくのだと思います。

戸部小学校の子どもたちは、普段の授業でこのような力の片鱗を見せてくれます。観察した植物や昆虫を比較して「なんで？どうして？」と、疑問や問題を自分でつくり出す姿。「まちの人たちの力になりたい。そのためにどんなことをしたらいいんだろう？」と、自分で情報を求め、考える姿。「学校のみんなや地域の人に喜んでもらうためにこんなことをしてみよう。」と自分で計画し、行動する姿。

授業だけではありません。とべフレチームの活動では、上級生が様々なことを企画・運営しています。各学年の校外学習や体験学習では、「どんな自分たちになりたいのか。」「どんな学習にしたいのか。」自分たちで目標を設定し、そこに向かって協力し、行動しています。とべスポ（とべとべスポーツフェスティバル）では、各クラス、学年の代表、応援団、リレーの選手、各委員会が自分たちの思いを実現するために様々なことを自分たちで考えています。

このように「自己決定」することができる戸部小の子どもたちは、きっとこれからの時代を切り開いて生きてくれることでしょう。

このような子どもの姿が見られることは、地域・保護者の皆様の協力なくしてありません。あらためて感謝申し上げるとともに、これからも宜しく願いいたします。